

政策名	5安全な港	責任者	建設部 施設工事担当課長	連携担当課 (港営部)港営課、関連事業担当、 港湾管理事務所 (建設部)施設事務所
基本施策名	08施設の安全性・信頼性の向上			
個別施策名	23港湾施設の機能を維持・強化する			
事務事業名	11吹き付けアスベスト施設の点検	連絡先	052-654-7937	

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	アスベスト点検対象施設を点検し、安全性を確認します。	事業期間	平成17年度～継続
概要	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された施設について、実施された定期点検報告を取りまとめます。	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法、石綿障害予防規則
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】		・本組合の所管する施設の内アスベストの使用された5施設について、年1回のアスベスト粉塵調査及び年4回の目視点検を行い、定期点検報告を取りまとめます。								
活動指標		年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
アスベスト測定対象施設の点検	単位	目標	6	6	6	5	5			23年度対象施設は施設事務所、ふ頭診療所、金城ふ頭5・6・7号上屋の計5件です。
	件	実績	6	6	6	5				
	単位	目標								
		実績								
事業費	千円		735	981	785	595	614			
人員	正規職員	人	0.21	0.31	0.21	0.18	0.18			
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	人件費相当額	千円	1,824	2,719	1,802	1,527	1,578			
事業費・人件費の合計	千円		2,559	3,700	2,587	2,122	2,192			

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← 予算ベース

成果指標		年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
アスベスト測定対象施設の確認率	単位	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	
	%	実績	100.0	100.0	100.0	100.0				
	達成率(%)		100.0	100.0	100.0	100.0				
	単位	目標								
		実績								
	達成率(%)									
観点		課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	有・ <input type="radio"/> 無	・労働安全衛生法、石綿障害予防規則に基づく事業です。							
	目的・水準の妥当性	有・ <input type="radio"/> 無								
	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input type="radio"/> 無								
有効性	成果の達成度	有・ <input type="radio"/> 無	・成果の達成度: 成果の目標を達成しています。 ・成果の発揮度: 事務事業の実施内容に見合った成果が得られています。							
	内容の妥当性	有・ <input type="radio"/> 無								
効率性	実施主体の妥当性	有・ <input type="radio"/> 無	・実施の主体の妥当性: 民間など他の実施主体を活用している、あるいは、本組合が主体となって実施する必要があります。 ・経済性: 継続的にコストの削減を進めており、これ以上コストを下げる余地がありません。							
	受益者負担の適正性	有・ <input type="radio"/> 無								
	経済性	有・ <input type="radio"/> 無								

### 4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	継続して点検する必要があるため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
現況の粉塵調査、目視点検において、状態の劣化は認められていない。同様に点検を継続します。			